

# CAREai 起き上がりセンサー



## ▶ 取扱説明書



該当型式：

- Ci-A1 : アラームBOX
- Ci-U4 : マットセンサー



**ハカルプラス 株式会社**  
[www.hakaru.jp](http://www.hakaru.jp)



## はじめに

- P.2 1. 安全上のご注意
- P.3 2. 特記事項
- P.3 3. 免責事項

---

## 1. 製品の準備

- P.4 1-1)内容物の確認
- P.5 1-2)各部名称

## 2. 起き上がりセンサー概要

- P.6 本製品の使い方

## 3. 設置・動作確認

- P.7 3-1) 起き上がりセンサーの設置方法
- P.8 3-2) 起き上がりセンサー動作確認

## 4. その他機能

- P.9 4-1) アラームBOX
- P.9 4-2) マットセンサー

## 5. 注意事項

- P.10 注意事項

## 6. 故障かなと思ったら

- P.11 6-1) トラブルシューティング
- P.11 6-2) 期待寿命および推奨交換時期について

## 裏面 保証書



このたびは「CAREai 起き上がりセンサー」をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
 ございます。

マットセンサーをベッド上に設置することにより、被介護者の起きあがりを検知し、既存のシステムを通じて、ナースコールに通報できます。または、コンセントの配電線や無線を通じて、親機に通報できます。

## 1.安全上のご注意

この説明書では、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや周りの人への危害・財産への損害を防止するために、お守りいただくことを説明しています。必ずお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあと、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

### 1-1) 記号の意味

 <b>警告</b>	人が死亡または傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 <b>注意</b>	人が障害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	禁止事項、してはいけない内容です。		必須事項、必ず実行しなければならない内容です。

### 1-2) 安全上のご注意

 <b>警告</b>	本体は精密機器です。落下・分解・改造はしないでください。 傷んだまま使用すると、感電・火災の原因になります。		 <b>警告</b>	濡れた手で触らないでください。 濡れた手で電源プラグを抜き挿しすると感電する恐れがあります。	
 <b>警告</b>	本体に異物や金属物を入れないでください。 金属が入るとショートし、感電・火災の原因になります。		 <b>警告</b>	コード、ケーブルをこの機器以外で使用しないでください。 火災・感電の原因になります。	
 <b>警告</b>	本体は防水・防滴構造ではありません。 万一内部に水が入ったときは、すぐに電源を切り、販売店にご連絡ください。				

 <b>注意</b>	本体を直射日光が当たる場所、湿度が高い場所、塵埃の多い場所には設置しないでください。		 <b>注意</b>	水平でない場所や振動の激しい場所に設置しないでください。 落下により、破損や怪我の原因になります。	
 <b>注意</b>	火気を近づけないでください。 火災の原因になることがあります。		 <b>注意</b>	活線状態（電源が入っている状態）でのケーブルの抜き差しはしないでください。 機器故障の原因となります。	



## 2. 特記事項

- 防滴・防塵・抗菌  
アラームBOXは防滴・防塵構造・抗菌対応の製品ではありません。  
水回りでのご使用は十分ご注意ください。  
マットセンサーは防滴・防塵構造・抗菌対応となっています。  
(ただし完全防水ではないのでご注意ください)
- その他  
本製品は医療機器ではありません。

## 3. 免責事項

- 本製品は転倒・転落を直接的に防止するものではなく、あくまでも転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は報知用であり、生命救済・犯罪防止を目的とした機器ではありません。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 天災及び弊社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他正常でない条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

# + 1. 製品の準備



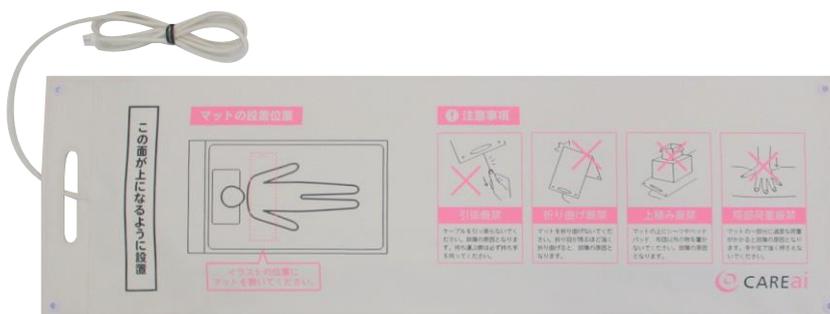
## 1-1) 内容物の確認

以下の内容物がそろっているかご確認ください。

### ① アラームBOX(Ci-A1)



### ② マットセンサー(Ci-U4)



### ③ LANケーブル(2m)



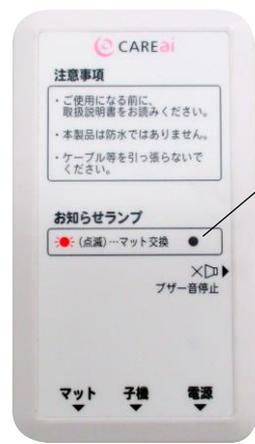
### ④ 取扱説明書

# + 1. 製品の準備



## 1-2) 各部名称

### ① アラームBOX(Ci-A1)



お知らせランプ



ブザー音停止ボタン



マグネット

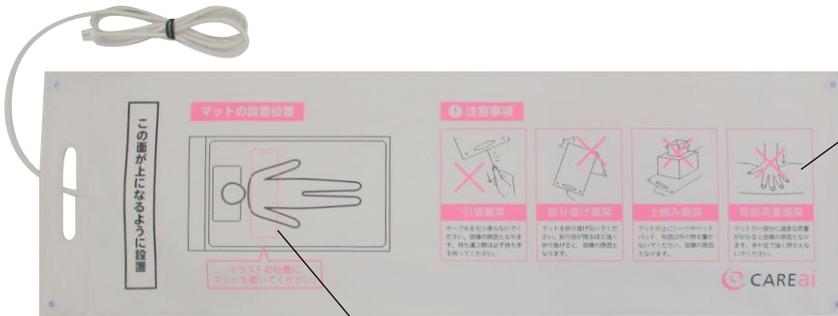


子機接続

マット接続

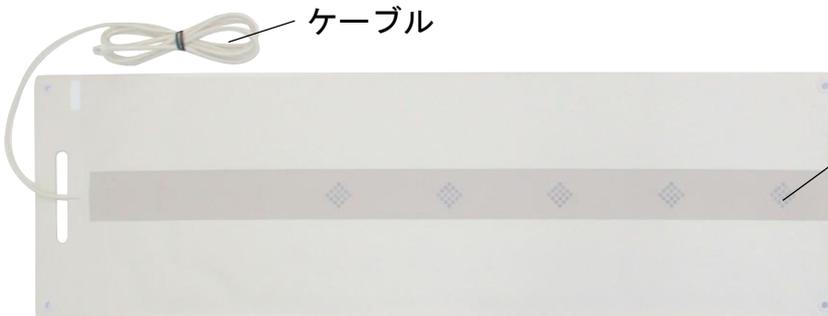
電源スイッチ (OFF/ON)

### ② マットセンサー(Ci-U4)



注意事項記載

設置位置記載



ケーブル

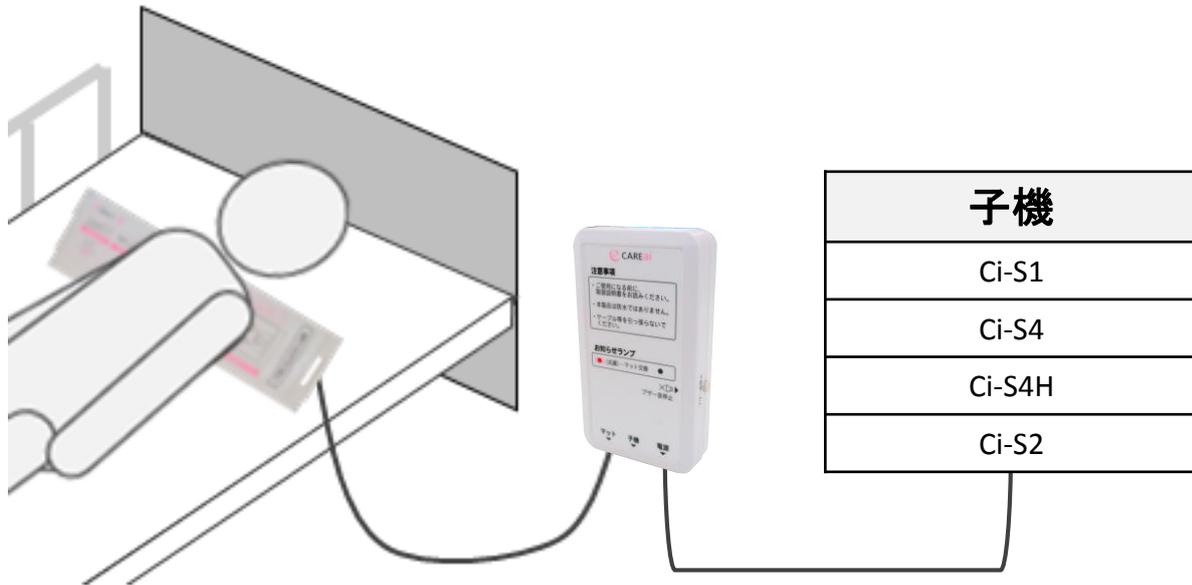
滑り止めシート

1. 製品の準備

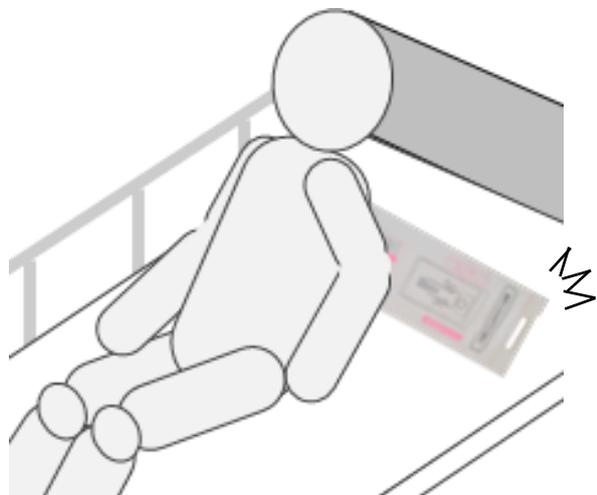
## + 2. 起き上がりセンサー概要



### 本製品の使い方



↓ 対象者が起きあがると・・・



**離床を検出！**

接続先のシステムへ  
通知します

### 接続先のシステムについて

離床検知システム：取扱説明書「T-46851」を参照ください

CC通信ハイブリッド：取扱説明書「T-48651」を参照ください

ナースコール連動システム：取扱説明書「T-46923」を参照ください

# + 3. 設置・動作確認



## 3-1) 起き上がりセンサーの設置方法

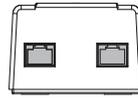
- ① アラームBOXの「子機」にLANケーブルを挿します



※「カチッ」と音がするまでとところまで挿してください

- ② LANケーブルのもう一方を子機に挿します

- 離床検知システム子機の場合



どちらでもOK

対象子機：Ci-S1、Ci-S4、Ci-S4H

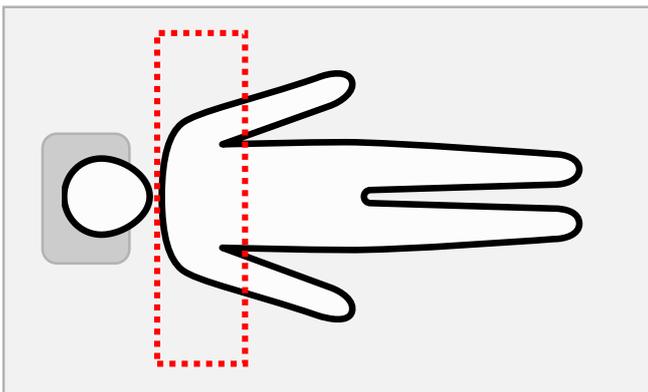
- ナースコール連動子機の場合



「超音波センサー入力」に接続する

対象子機：Ci-S2

- ③ マットセンサーを対象者の肩の位置に設置します  
(イラストを参考にしてください)



【！注意してください！】

※ケーブルが手すり等にはさまらないよう注意してください

※マットセンサーはマットレスの上に設置してください

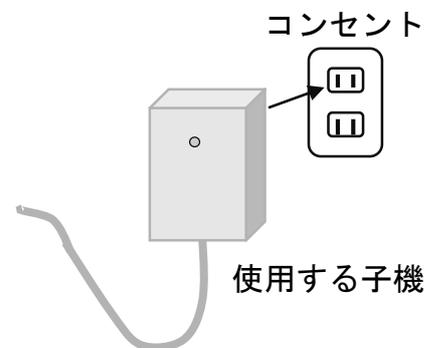
※マットセンサーのイラスト面が上向きとなるように設置してください

- ④ アラームBOXの「マット」にマットセンサーのケーブルを挿します



※「カチッ」と音がするまでとところまで挿してください

- ⑤ 子機をコンセントに挿します



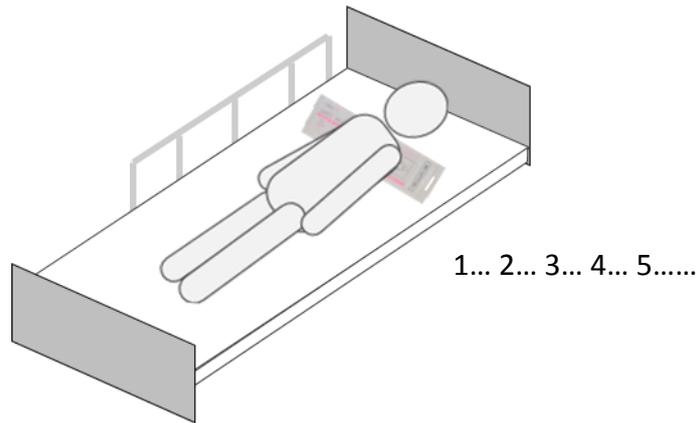


## 3-2) 起き上がりセンサー動作確認

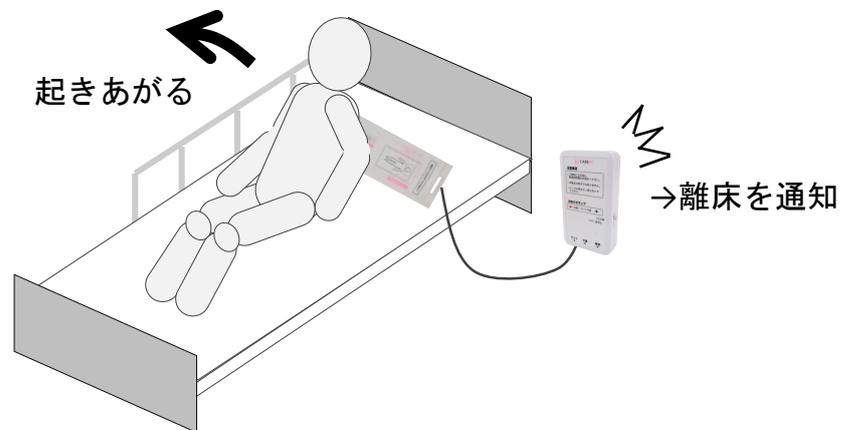
- ① アラームBOXの電源を「ON」にします  
→ 「ピピッ」と音が鳴り、アラームBOXが起動します。



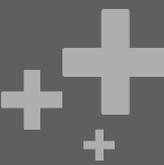
- ② マットセンサーの上に5秒以上寝てください。



- ③ ゆっくりと起き上がり、離床が通知されることを確認してください。



以上で、動作確認完了です



## 4-1) アラームBOX



### ◆断線通知

マットセンサーのケーブルが断線もしくは、抜けてしまった場合、約30秒後に「離床通知」+「ブザー音」で断線を通知します。

### ◆断線復帰

アラームBOXが断線の通知をつづけている場合、正常なマットセンサーをもう一度接続すると、約3秒後に復帰します。※故障しているセンサーを接続しても復帰しません。

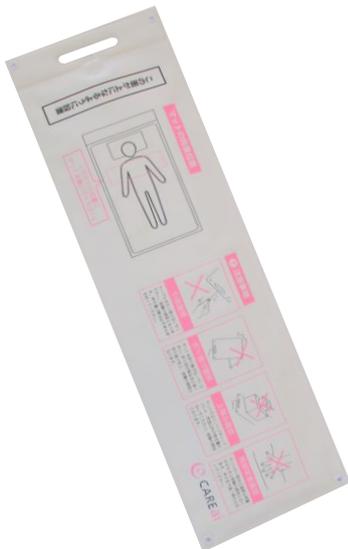
### ◆ブザー音停止ボタン

ブザーが鳴っているときに「ブザー音停止ボタン」を押すと、音が止まります。もう一度押すと再び音が鳴ります。

### ◆離床通知間隔

離床を通知してから次の離床を通知するまでの間隔(最小)は約10秒です。※子機で設定している場合はそちらの時間に依存します。

## 4-2) マットセンサー



### ◆検出重量について

マットセンサーは約5kg以上の荷重がかかると離床の監視が始まります。※荷重が5kg以下の場合、検出しない場合があります。

### ◆判定時間

マットセンサーは人が寝てから約5秒後に検出を開始します。5秒以内に起きあがっても離床を通知しません。

### ◆離床通知時間

マットセンサーは人が起きあがってから約1秒後に離床を通知します。



- ◆マットセンサーを指定以外の位置(頭、腰、足等)に設置しないでください。センサーが誤検知する恐れがあります。
- ◆対象者様の体重が軽すぎる場合、離床検知しない恐れがあります。センサーは5kg以上荷重がかかった場合離床の監視を開始します。
- ◆マットセンサーのケーブルはアラームBOXのマット用コネクタ以外には接続しないでください。故障の原因となります。
- ◆本製品は弊社が指定している以外の方法で使用しないでください。故障や誤検知の原因となります。
- ◆ケーブルを引っ張らないでください。故障の原因となります。持ち運ぶ際は、必ず持ち手を持ってください。
- ◆マットセンサーを折り曲げないでください。折り目が残るほど強く折り曲げると、故障の原因となります。
- ◆マットセンサーの上にシーツやベッドパッド、布団以外の物を置かないでください。故障の原因となります。
- ◆マットセンサーの一部に極度な荷重がかかると故障の原因となります。手や足で強く押さえしないでください。
- ◆アラームボックスには弊社指定の機器以外は挿さないでください。機器が故障するだけでなく、火災、感電の原因にもなります。

# + 6. 故障かなと思ったら



## 6-1. トラブルシューティング

機器	症状	原因と対策	取扱説明書 参照ページ
アラーム ボックス	ブザーが鳴り止まない	◆ナースコール連動タイプの場合 ケーブルが子機の「ナースコール連動出力」に挿さっている →「超音波センサー入力」に差し替えてください。	P.7②
		◆マットセンサーのケーブルが抜けている →再度、接続の確認をしてください。	P.7④
マット センサー	離床を検知しない 誤検知する	◆マットセンサーの設置位置がずれている →設置位置の見直しをしてください	P7.③

## 6-2. 期待寿命及び推奨交換時期について

機器の期待寿命及び、推奨交換時期は以下のとおりです。

機器名	型名	期待寿命	推奨交換時期
アラームボックス	Ci-A1	10年	10年
マットセンサー	Ci-U4	2年	2年

※期待寿命とは：機器・材料が標準仕様条件下で使用される場合に、機能の低下が実用上支障ない程度であると期待できる年数のことです。

この年数は、機器・材料の寿命を保証するものではありません。



MEMO



# 保証書

保証は上枠に記載したご購入時の情報が必要となりますので、大切に保管してください。

本製品の品質は、下記通りの保証をさせていただいております。

万一不具合な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にお申し付けください。

【保証期間】出荷日より3年といたします。(マットセンサーは1年とさせていただきます)

【補償範囲】保証期間中に弊社の責による故障が発生した場合は、弊社の責任において修理又は交換を行います。

但し、次の場合は保証の範囲外とさせていただきます。

- ①使用状態が正常で無い場合(製品取り扱い説明に基づく使用でない場合)
- ②不当な改造、修理による場合
- ③運搬、落下などによる場合
- ④天災、災害などによる場合

尚、ここで言う保証は製品のみ保証であり、製品の故障により誘発される損害についてはご容赦いただきます。

正常な使用で故障した場合、保証期間内において無償修理させていただきます。

【注意事項】

保証書を添付の上、ご返送ください。

初期不良および故障に関しては事前にご連絡の上、商品のご返送をお願いします。

事前連絡なく、商品だけ送られてきても受け取りできませんのでご注意ください。

保証期間	アラームBOX (Ci-A1)	お買い上げの日から 3年
	マットセンサー (Ci-U4)	お買い上げの日から 1年

施設 / 病院名	お名前
----------	-----

住所 〒

電話番号

お取り扱い店

## ハカルプラス 株式会社

大阪本社

〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11

Tel: 06-6300-2168 Fax: 06-6308-7766

東京支店

〒116-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-12-9

Tel: 03-3392-6311 Fax: 03-3392-7151

T-50769